

# 脳ドック

生活習慣病を中心とした血液検査、頭部MRI、MRA(脳血管撮影)、頸部動脈の超音波検査を行います。これらにより、現在の脳の健康状態を評価し、脳卒中などの脳疾患リスクを調べます。

検査項目	検査内容
1 既往歴及び業務歴	今までにかかったことがある病気や職場での業務内容をお聞きします。
2 自覚症状及び他覚症状の有無	ご自身が気づいた症状を伺います。
3 医師による診察	医師が診察を行い、検査結果と合わせて診断をいたします。
4 身長・体重・標準体重・BMI	身長と体重から標準体重・BMIを調べます。
5 腹囲測定	内臓脂肪の蓄積を推測します。
6 視力測定	裸眼視力または矯正視力の測定。
7 血圧検査	心臓が収縮するときと、拡張するときの血圧を調べます。
8 頭部MRI検査	頭部・頭蓋内の断層写真を撮影します。脳血管疾患や脳腫瘍などの発見に役立ちます。
9 頭部MRA検査	頭部の血管の状態を立体画像化する検査です。
10 頸部MRA検査	頸動脈狭窄の発見に役立ちます。
11 尿検査(糖・蛋白・潜血・比重・ウロビリ・PH・ケトン体・ビリルビン)	糖尿病の疑い及び腎臓や尿路の異常を調べます。
12 貧血検査	血液中の赤血球数・血色素量・白血球数・ヘマトクリット・血小板・MCV・MCH・MCHCを調べます。
13 肝機能検査	肝臓の機能 AST (GOT)・ALT (GPT)・ $\gamma$ -GTP・ALP・総蛋白・A/G 比・アルブミン・総ビリルビン・LDH・ZTT・ChE・直接ビリルビンを調べます。
14 脂質検査	血液中の中性脂肪・総コレステロール・HDLコレステロール・LDLコレステロール・NONHDLコレステロールを調べます。
15 糖尿病検査(血糖・HbA1c)	血液中の糖分ブドウ糖を調べます。
16 尿酸検査(尿酸)	血液中の尿酸値を測定して、痛風の有無を診断します。
17 腎機能検査	腎臓が正常に機能しているかクレアチニン・eGFR・BUNを調べます。
18 炎症反応(CRP)	細菌などにより体に炎症が起きていないかを調べます。
19 医師による結果説明	当日結果の出るものについて医師より説明があります。
<b>標準価格</b>	<b>36,300円(税込)</b>

# 脳活性・認知症予防ドック

年を取ると何故に「物忘れ」が進み、はては「認知症」に至るのか？  
この点については、脳科学の発達により、最近になりそのメカニズムの一部が明らかになり、脳活性、そして認知症の予防に役立てることができるようになってきました。

このドックでは、脳ドックに加え、血液検査による認知機能に関連する物質の計測、高次脳機能テストによる認知機能の評価、MRI検査による加齢に伴う脳萎縮の程度の評価を行います。これら諸検査の結果をとおして、皆様の「脳の健康」を保ち、「認知症予防」に役立てたいと願っております。皆様のご利用をお待ちしております。

脳ドックに以下の項目が追加になります。

検査項目	検査内容
MRI (VSRAD)	海馬付近脳萎縮の度合いを検査します。
高次機能検査	タブレットを用いて現在の認知機能をチェックします。
特殊採血検査	[甲状腺ホルモン] 甲状腺が少ないと認知機能が低下します。 [アミロイド代謝] アルツハイマー病は、アミロイドβという物質が脳内に蓄積して発症します。 アミロイドβの蓄積を阻止するタンパク質 (ApoA1,C3,TTR) を測定します。
その他	認知機能を反映するとされるシグナル伝達物質 (IGF) と成長ホルモン (GH) を測定します。
標準価格	<b>55,000円 (税込)</b> ※脳ドック+脳活性ドック

・脳活性ドックは、脳ドックとセットになります。

・検査はすべて当日実施します。

・脳活性ドック検査の一部は、結果が出るまで時間がかかるため、後日（2～3週間後）に医師より結果説明をいたします。

後日説明は、毎週火曜日、または水曜日の午後14時より行いますので、

検査終了後、結果説明日をご予約の上お帰り頂きますようお願い申し上げます。